

BLSOプロバイダーコース 2025 in 北海道大学病院



託児所
併設

『妊産褥婦・新生児への対応法を医療者のBasicに』

日時 : 2025年10月11日(土) 8:30~17:00(予定)
会場 : 北海道大学病院 札幌市北区北14条西5丁目
主催 : HOPPIE(北海道周生期医療救急支援の会)
共催 : 札幌市、一般社団法人WIND(女性の健康と医療を守る医師連合)
対象 : 病院前産科救急に関わる救急隊員、救命救急士、
救急科医や家庭医、看護師、助産師など
定員 : 18名
参加費 : 15,000円(認定料含む)



Basic Life Support in Obstetrics (BLSO) は、日常的には妊産婦・新生児に関わらないものの、突如急変場面に遭遇する可能性がある救急隊、救急救命士、救急科の看護師・医師・家庭医を主な対象とした教育プログラムです。

- ・産科疾患の見落としを避ける
- ・周産期施設以外での分娩を避ける
- ・しかし、避けられない事態に遭遇した際の対処を行うことができる

この目標に対し、分娩介助・新生児蘇生・女性傷病者の評価を講義と実技のワークステーションを行い、チーム医療の推進にも着目した症例検討を行う1日コースです。受講後、筆記試験とマネキンを用いた実技試験に合格すると米国家庭医療学会とALSO-Japanが認定する3年間有効の認定証が発行されます。今回の講習会を通じて、周産期についての知識を深め、病院前、救急外来、周産期で顔の見える関係を築きましょう。

託児所併設してみました！

～子どもがいて日ごろ研修に参加できない方を応援します～
乳幼児～小学生まで、別室で専門の保育士がお子様をお預かりします。
費用はかかりません。保険加入しているので安心です。

募集期間 : 2025年8月1日～8月25日

申し込み方法 : 下記のフォーム、QRコードからお申し込み下さい

<https://forms.gle/U7kaEi7hVH72pRHj9>



お問い合わせ先 : とかち広域消防局 帯広消防署 救急救命士 永井 雄平

elt_elt_elt_11514@yahoo.co.jp

※職場への連絡はお控えください。

スケジュール（予定：変更の可能性あり）

時 間	内 容
8：15～	受付
8：30～ 8：45	オープニング
8：45～12：00	分娩介助、新生児蘇生、女性傷病者の評価
12：00～12：45	休憩
12：45～13：10	チーム医療の講義
13：10～13：55	事例検討
14：05～16：35	筆記試験・実技試験、救急車内分娩実習
16：45～17：00	クロージング

使用テキスト（事前学習に必要です）

下記のテキストをご用意ください

- ・日本版救急生成ガイドライン2020に基づく、新生児蘇生法テキスト第4版（監修：細野 茂春 発行：メジカルビュー）
- ・病院前救護のための産科救急トレーニング－妊娠女性・院外分娩に対する実践的な対処法（監訳：新井 隆成 発行：中外医学社）

HUGで考える 災害時の母子支援

*興味をお持ちの方は
こちらぜひお申込みください。

日時：2025年10月12日(日)

会場：北海道大学病院 札幌市北区北15条西7丁目

対象者：どなたでも参加可能

募集人数：約30人程度 参加費：無料

募集期間：2025年9月15日まで。

申し込み方法：<https://forms.gle/sTBz45sT2cSuonmG8>

お問い合わせ先：北海道大学病院産婦人科 齊藤良玄
m010067d@yahoo.co.jp

主催：北海道周生期医療救急支援の会

共催：一般社団法人WIND 後援：北海道

*助産師実践能力習熟段階レベルⅢ認証更新要件「選択研修」に該当します



《申し込みQRコード》

